

## 翻訳

『韓国国籍取得同胞韓国生活早期適応定着を  
たすけるための政策討論会』報告書のなかの  
「国籍回復／取得同胞実態分析と政策改善方案」  
論考のII. 国籍取得及び回復同胞実態分析（下）

LEE Kyeong-Thae\* 著  
原尻 英樹\*\* 訳

## 訳者解説

文中の「国籍回復」とは、日本の植民地時代に一般化した戸籍登録をもとにして、その登録のある者（つまり、現代の韓国からみると元々の韓国人であった人及びその子孫）がもとの韓国国籍にかえることを意味する。

つまり、日本語に翻訳するとこの論考は、「韓国国籍取得元中国朝鮮族の実態調査」となるだろう。

この論文は、2010年6月18日に韓国の国会政策討論会で提出された『韓国国籍取得同胞生活早期適応定着をたすけるための政策討論会』という冊子から、統計調査の部分を中心に翻訳したものである。韓国国内においては、この論文で取り上げられている中国朝鮮族だけでなく、近年外国人労働者が増加している（2011年1月現在、不法滞在者等を除く、韓国在住中国朝鮮族は約28万人であり、これに韓国国籍取得者を加えると40万人をこえる）。これに対する政策は、ほとんど後追い状況であったが、ここ数年で受け入れ態勢を整えつつある。まず、2005年に「永住権」を取得した19歳以上の外国人に地方選挙の選挙権が与えられることになり、2007年に「在韓外国人処遇基本法」、2008年に「多文化家族支援法」を制定し、「多文化主義」に基づく主に女性を中心とした「結婚移民」、在韓中国朝鮮族等への多文化主義政策を打ち出し、これまでの排他的な政策を抜本的に改めた。もちろん、これらの法律は大韓民国への同化主義的側面があるが、今後の運用の仕方によっては、国民国家至上主義を脱した政策とその実践になる可能性もあるといえる。韓国のこのような政策は日本における行政サイドのスローガンとしての「多文化共生」とはその内実がかなり異なっていることが分かる。

今後、日本においては、在日外国人がいわば住民票に登録される予定であり、この措置についての検討によれば（原尻英樹 2010「街づくりの必要性の根拠について：京都市東九条地区のコリアン系住民による街づくり」『立命館産業社会論集』第46巻第1号）、今後は日本に帰化する在日外国人がますます増加することが予想される。しかしながら、排外主義的な基本的な態度は温存されたままであり、これからの対在日外国人政策については、韓国の事例も検討する必要があるだろう。まだ、その実態が知られていない韓国内の多文化主義政策について、この翻訳はそれを知る端緒になると考えられる。

\* ポリシー・リサーチ研究所所長、国籍取得同胞生活改善推進委員会顧問

\*\* 立命館大学産業社会学部教授

訳注

文中、チョンセとあるが、これは日本にはない賃貸住宅の契約のあり方であり、借り手は例えば500万ウォンを借り賃として家主に契約で一年間、あるいは二年間貸し付け、それが賃貸料になるが、契約が切れればその金額そのものが借り手に返却される。

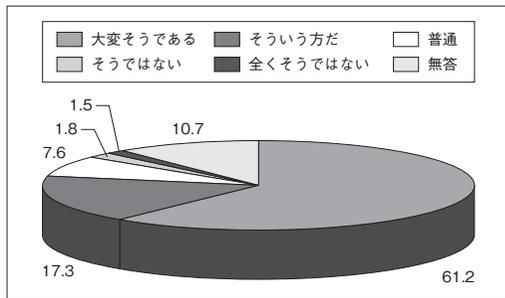
キーワード：国籍取得、生活実態、韓国、多文化主義

目次

1. 国籍取得同胞の安定的韓国社会定着のための基本問題
  2. 国籍回復同胞生活実態調査結果
    - 1) 調査背景及び目的
    - 2) 調査デザイン要約
    - 3) 応答者特性
    - 4) 調査結果分析
      - ① 韓国国籍取得目的
      - ② 韓国国籍取得に必要な期間
      - ③ 韓国国籍取得の困難な点
      - ④ 韓国政府の包容性
      - ⑤ 韓国国籍取得後の韓国国民としての待遇程度
      - ⑥ 韓国人との差別待遇の程度
      - ⑦ 国籍取得後における大変大きな困難な点
      - ⑧ 国籍取得同胞対象にした韓国政府の関心・希望の分野 (以上前号)
- (以下本号)
- ⑨ 国籍回復中国同胞支援特別法の必要性
  - ⑩ 国籍回復中国同胞支援特別法の内容
  - ⑪ 韓国生活の満足度
  - ⑫ 中国での生活と対比しての韓国生活での満足度
  - ⑬ 韓国持続居住の希望程度
  - ⑭—1 韓国政府による同胞関連政策についての満足度—住居政策
  - ⑭—2 韓国政府による同胞関連政策についての満足度—教育政策
  - ⑭—3 韓国政府同胞関連政策満足度—就業政策
  - ⑭—4 韓国政府同胞関連政策満足度—出入国政策
  - ⑭—5 韓国政府の同胞関連政策満足度—文化政策

- ⑭—6 韓国政府による同胞関連政策についての満足度—低所得層支援政策
- ⑮ その他の意見

⑨ 国籍回復中国同胞支援特別法の必要性  
質問「国籍回復中国同胞たちを支援するために特別法が必要だと考えますか？」



◎国籍回復中国同胞たちを支援のために、特別法制定の必要性に対し、78.5%（大変そうである+そのような方である）が回答しており、大変高い必要性を感じていることが解釈される。その反面、必要ない（そのようではない+まったくそのようではない）は、意見の3.3%に過ぎなかった。

◎年齢別では、40代以下において、必要性が高く感じられていたのであり、男性（86.2%）が女性（72.6%）との対比で、必要性に対して認識が高くなっている。

◎国籍申請日別では、2005年以後、申請集団（82.1%）において、国籍取得日別では、2005年

表 9-1 国籍回復中国同胞支援特別法の必要性

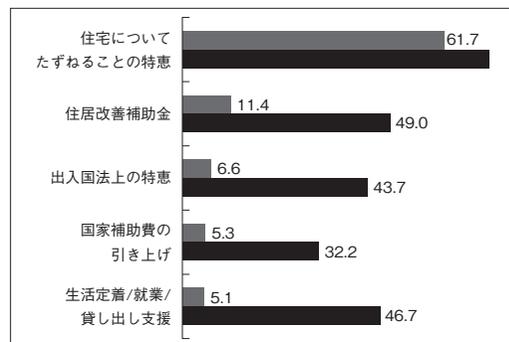
(単位：名，%)

		事例数	大変そうである	そういう方だ	普通	そうではない	全くそうではない	無答
		頻度数	%	%	%	%	%	%
全体		394	61.2	17.3	7.6	1.8	1.5	10.7
年齢	60才以上	223	61.4	17.5	8.5	1.3	1.3	9.9
	55-59才	25	72.0	4.0	4.0	0.0	0.0	20.0
	50-54才	38	50.0	18.4	2.6	5.3	2.6	21.1
	40-49才	41	65.9	22.0	4.9	2.4	2.4	2.4
	30-39才	23	60.9	21.7	0.0	4.3	4.3	8.7
	20-29才	8	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0
	15-19才	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答無	35	57.1	14.3	17.1	0.0	0.0	11.4
性別	男性	145	71.0	15.2	5.5	1.4	1.4	5.5
	女性	212	52.8	19.8	9.4	1.9	1.9	14.2
	無答	37	70.3	10.8	5.4	2.7	0.0	10.8
国籍申請日	2005年以後	168	64.3	17.9	9.5	0.0	0.0	8.3
	2000-2004年	111	54.1	18.0	7.2	2.7	2.7	15.3
	1995-1999年	11	54.5	0.0	0.0	0.0	18.2	27.3
	1994年以前	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	無答	100	64.0	18.0	6.0	4.0	1.0	7.0
国籍取得可否	取得	293	60.4	17.7	8.5	1.4	2.0	9.9
	審査中	39	76.9	7.7	5.1	0.0	0.0	10.3
	無答	62	54.8	21.0	4.8	4.8	0.0	14.5
国籍取得日	2005年以後	222	61.7	18.9	9.0	1.4	1.8	7.2
	2000-2004年	52	53.8	17.3	9.6	3.8	0.0	15.4
	1995-1999年	17	41.2	17.6	5.9	0.0	11.8	23.5
	1994年以前	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	無答	100	67.0	14.0	4.0	2.0	0.0	13.0

以後取得した集団（80.6%）において必要性が高くなっており，国籍取得集団（78.2%）との対比では，審査待機集団（84.6%）の必要性が高いこととして集計されている。

⑩ 国籍回復中国同胞支援特別法の内容

質問「特別法が必要だとすると，どのような内容が含まれるべきだと考えているかどうか，重要な順序で番号をつけてください」



◎国籍回復中国同胞に対しての支援内容は，「賃貸住宅等の住宅について請った際の特別の恩恵」（1順位基準で61.7%）が大変高く出ているが，次に「住居地環境改善のための補助金（1順位基準で11.4%）」で，住居地関連意見が

73.1%（住宅を請うための特別の恩恵+住居改善補助金）で，大多数を占めている。次に，「出入国法上の特別の恩恵」（6.6%），「国家補助費引き上げ」（5.3%），「生活定着支援，就業支援，銀行貸し出しについての特別な恩恵」（5.1%）順で出ている。

表10-1 特別法1の順位

(単位：名，%)

		事例数	住宅について たずねること の特恵	住居改善 補助金	出入国法上 の特恵	国家 補助費	生活定着/ 就業/ 貸し出し支援	無答
		頻度数	%	%	%	%	%	%
全体		394	61.7	11.4	6.6	5.3	5.1	9.9
年齢	60才以上	223	55.2	16.1	7.2	5.4	2.7	13.5
	55-59才	25	68.0	12.0	8.0	0.0	8.0	4.0
	50-54才	38	68.4	5.3	10.5	2.6	2.6	10.5
	40-49才	41	80.5	2.4	4.9	2.4	7.3	2.4
	30-39才	23	82.6	4.3	0.0	4.3	4.3	4.3
	20-29才	8	62.5	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0
	15-19才	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答無	35	54.3	5.7	5.7	17.1	11.4	5.7
性別	男性	145	57.2	13.1	5.5	6.2	6.9	11.0
	女性	212	64.6	10.8	7.5	3.8	3.8	9.4
	無答	37	62.2	8.1	5.4	10.8	5.4	8.1
同胞 区分	同胞1世	186	55.4	15.6	7.5	7.0	4.3	10.2
	同胞2世	83	71.1	9.6	7.2	2.4	2.4	7.2
	その他	55	74.5	3.6	9.1	3.6	3.6	5.5
	無答	70	57.1	8.6	1.4	5.7	11.4	15.7
現 居住 地	ソウル	203	70.0	4.9	6.9	4.9	3.9	9.4
	京畿	159	52.8	17.6	6.3	6.9	4.4	11.9
	慶北	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	忠南	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	仁川	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	全南	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	忠北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	全北	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無答	24	45.8	25.0	8.3	0.0	16.7	4.2

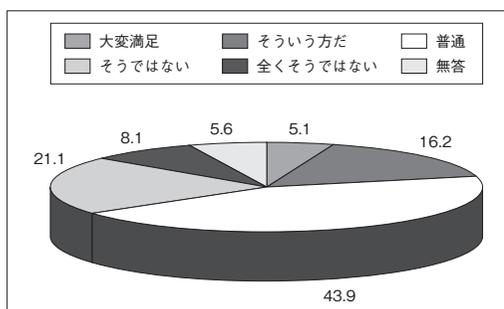
◎最も多い回答が出ている、「賃貸住宅等の住宅を請った際の特別な恩恵」を年齢別に、くわしくみると、「30—40代」において、高く出ているが、性別では「女性」集団が重要視する認識をもっていた。

◎同胞区分別で、くわしくみると、「同胞二世集団（71.1%）」が賃貸住宅等の住宅を請う際に、特別な恩恵を重要視するという認識がある反面、「同胞一世」集団（55.4%）は相対的に低かった。

◎居住地域別でくわしくみると、「ソウル居住」集団(70%)が「京畿道地域居住」集団(52.8%)との対比では、賃貸住宅等の住宅を請う際の特別の恩恵を重要視している認識を持っていた。

⑪ 韓国生活の満足度

質問「あなたは現在韓国生活に満足していらっしゃいますか？」



◎現在の韓国生活に対して満足度を調べた結果、中国同胞の21.3% (大変満足+そのような方だ) が満足しているとして出されたが、満足のようなではない (そうではない+まったくそうではない) という意見は29.2%として集計されている。

◎年齢別でくわしくみると、30代の満足比率が30.4%で高く出ている反面、50代中後半の20%で低く出ている。

◎性別では女性(22.2%)が男性(20%)との対比で多少高かった。

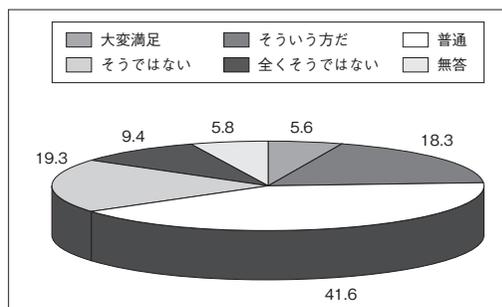
◎国籍申請および取得日別では、2000—2004年の間に申請および取得した集団の満足比率が高くなっているが、国籍取得集団(23.9%)が審査待機集団(12.8%)との対比では、高いことが集計されている。

◎居住地別でくわしくみると、ソウル居住集団(25.1%)が京畿道地域居住集団(17.6%)よりも満足比率が高くなっている。

◎住居区別ではチョンセ(訳注)居住集団(28.7%)の満足比率が賃貸居住集団(17.7%)との対比で高かったが、国家補助金別では、20万ウォン以上の補助支給集団の満足比率の高い傾向がみられる。

⑫ 中国での生活と対比しての韓国生活での満足度

質問「あなたは中国での生活と比較するとき、現在の韓国での生活に満足していらっしゃいますか？」



◎中国生活と比較した韓国生活の満足度は、満足のような(大変満足+そのような方だ)が23.9%で、不満足のような(そのようなではない+まったくそのようなではない)が28.7%となっており、不満足の見解が多少高く出ている。

◎年齢別でくわしくみると、50代の中後半の満足比率が32%で高く出ている反面、60代以上の集団は23.3%で低く出ている。

◎性別では、女性(26.4%)が男性(18.6%)よりも満足比率が高く出ている。

◎同胞区別でくわしくみると、同胞二世集

表11-1 韓国生活満足度

(単位: 名, %)

		事例数	大変満足	そういう方だ	普通	そうではない	全くそうではない	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
全体		394	5.1	16.2	43.9	21.1	8.1	5.6	21.3	29.2
年齢	60才以上	223	4.0	16.6	44.4	22.9	5.4	6.7	20.6	28.3
	55-59才	25	4.0	16.0	44.0	16.0	12.0	8.0	20.0	28.0
	50-54才	38	2.6	23.7	44.7	18.4	2.6	7.9	26.3	21.1
	40-49才	41	2.4	19.5	41.5	12.2	22.0	2.4	22.0	34.1
	30-39才	23	8.7	21.7	34.8	13.0	17.4	4.3	30.4	30.4
	20-29才	8	25.0	0.0	37.5	25.0	12.5	0.0	25.0	37.5
	15-19才	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答無	35	11.4	2.9	48.6	31.4	5.7	0.0	14.3	37.1
性別	男性	145	3.4	16.6	41.4	24.8	9.7	4.1	20.0	34.5
	女性	212	4.7	17.5	42.5	20.3	8.0	7.1	22.2	28.3
	無答	37	13.5	8.1	62.2	10.8	2.7	2.7	21.6	13.5
同朋区分	同朋1世	186	3.8	17.2	44.1	24.2	6.5	4.3	21.0	30.6
	同朋2世	83	7.2	18.1	45.8	15.7	7.2	6.0	25.3	22.9
	その他	55	5.5	14.5	43.6	21.8	9.1	5.5	20.0	30.9
	無答	70	5.7	12.9	41.4	18.6	12.9	8.6	18.6	31.4
国籍申請日	2005年以後	168	7.1	12.5	51.8	15.5	7.7	5.4	19.6	23.2
	2000-2004年	111	5.4	27.9	35.1	20.7	6.3	4.5	33.3	27.0
	1995-1999年	11	0.0	18.2	18.2	27.3	9.1	27.3	18.2	36.4
	1994年以前	4	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	無答	100	2.0	9.0	42.0	31.0	11.0	5.0	11.0	42.0
国籍取得可否	取得	293	5.5	18.4	44.4	19.8	7.2	4.8	23.9	27.0
	審査中	39	2.6	10.3	61.5	5.1	10.3	10.3	12.8	15.4
	無答	62	4.8	9.7	30.6	37.1	11.3	6.5	14.5	48.4
国籍取得日	2005年以後	222	5.4	17.1	45.5	19.8	8.1	4.1	22.5	27.9
	2000-2004年	52	7.7	26.9	44.2	15.4	1.9	3.8	34.6	17.3
	1995-1999年	17	0.0	17.6	23.5	23.5	11.8	23.5	17.6	35.3
	1994年以前	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無答	100	4.0	9.0	42.0	27.0	11.0	7.0	13.0	38.0
居住区分	チョンセ	101	6.9	21.8	46.5	19.8	3.0	2.0	28.7	22.8
	賃貸	237	3.0	14.8	44.3	23.2	9.3	5.5	17.7	32.5
	無答	56	10.7	12.5	37.5	14.3	12.5	12.5	23.2	26.8
現居住地	ソウル	203	8.9	16.3	38.4	19.7	8.9	7.9	25.1	28.6
	京畿	159	0.6	17.0	50.3	22.6	6.3	3.1	17.6	28.9
	慶北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	忠南	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	仁川	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0
	全南	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
									0	
	忠北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
									0	
	全北	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無答	24	4.2	8.3	54.2	29.2	0.0	4.2	12.5	29.2	

表12-1 中国生活との対比で韓国生活満足度

(単位: 名, %)

		事例数	大変満足	そういう方だ	普通	そうではない	全くそうではない	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
全体		394	5.6	18.3	41.6	19.3	9.4	5.8	23.9	28.7
年令	60才以上	223	4.9	18.4	44.8	18.8	6.3	6.7	23.3	25.1
	55-59才	25	4.0	28.0	28.0	20.0	12.0	8.0	32.0	32.0
	50-54才	38	2.6	21.1	42.1	10.5	15.8	7.9	23.7	26.3
	40-49才	41	2.4	22.0	31.7	22.0	19.5	2.4	24.4	41.5
	30-39才	23	4.3	21.7	30.4	21.7	17.4	4.3	26.1	39.1
	20-29才	8	25.0	0.0	37.5	25.0	12.5	0.0	25.0	37.5
	15-19才	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無答	35	14.3	5.7	48.6	25.7	2.9	2.9	20.0	28.6
性別	男性	145	3.4	15.2	40.7	26.2	9.7	4.8	18.6	35.9
	女性	212	6.1	20.3	41.0	16.5	10.8	5.2	26.4	27.4
	無答	37	10.8	18.9	48.6	8.1	0.0	13.5	29.7	8.1
同胞区分	同胞1世	186	4.8	16.7	44.1	23.1	7.5	3.8	21.5	30.6
	同胞2世	83	7.2	25.3	28.9	22.9	7.2	8.4	32.5	30.1
	その他	55	5.5	18.2	47.3	9.1	16.4	3.6	23.6	25.5
	無答	70	5.7	14.3	45.7	12.9	11.4	10.0	20.0	24.3
国籍申請日	2005年以後	168	5.4	18.5	46.4	15.5	8.3	6.0	23.8	23.8
	2000-2004年	111	9.0	26.1	38.7	13.5	8.1	4.5	35.1	21.6
	1995-1999年	11	0.0	18.2	27.3	9.1	18.2	27.3	18.2	27.3
	1994年以前	4	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	無答	100	3.0	8.0	38.0	34.0	12.0	5.0	11.0	46.0
国籍取得可否	取得	293	6.5	19.5	44.4	16.0	8.9	4.8	25.9	24.9
	審査中	39	0.0	23.1	48.7	5.1	10.3	12.8	23.1	15.4
	無答	62	4.8	9.7	24.2	43.5	11.3	6.5	14.5	54.8
国籍取得日	2005年以後	222	6.3	18.9	44.6	16.2	9.9	4.1	25.2	26.1
	2000-2004年	52	9.6	28.8	42.3	13.5	1.9	3.8	38.5	15.4
	1995-1999年	17	0.0	5.9	35.3	17.6	17.6	23.5	5.9	35.3
	1994年以前	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	無答	100	3.0	13.0	35.0	30.0	11.0	8.0	16.0	41.0
現居住地	ソウル	203	8.4	20.2	39.4	12.3	12.3	7.4	28.6	24.6
	京畿	159	2.5	16.4	43.4	27.7	6.3	3.8	18.9	34.0
	慶北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	忠南	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	仁川	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0
	全南	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	忠北	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	全北	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無答	24	4.2	8.3	58.3	20.8	0.0	8.3	12.5	20.8
	現職業	生産技術職 (工作, 技師)	15	13.3	33.3	6.7	40.0	0.0	6.7	46.7
農業		1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事務管理職		21	19.0	9.5	23.8	23.8	14.3	9.5	28.6	38.1
自営業/商業		21	4.8	23.8	52.4	4.8	4.8	9.5	28.6	9.5
専門職		1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
販売サービス/営業/ 派出婦		54	0.0	22.2	38.9	20.4	13.0	5.6	22.2	33.3
単純労務職		35	5.7	22.9	42.9	2.9	22.9	2.9	28.6	25.7
家庭主婦		15	13.3	13.3	20.0	13.3	40.0	0.0	26.7	53.3
学生		1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無答		230	4.8	16.5	46.1	21.7	4.8	6.1	21.3	26.5

表12-2 中国生活との対比で韓国生活満足度

(単位：名，%)

		事例数	大変満足	そういう方だ	普通	そうではない	全くそうではない	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
全体		394	5.6	18.3	41.6	19.3	9.4	5.8	23.9	28.7
居住区分	■■■	101	7.9	24.8	38.6	22.8	4.0	2.0	32.7	26.7
	賃貸	237	2.5	18.1	43.5	19.8	10.1	5.9	20.7	30.0
	無答	56	14.3	7.1	39.3	10.7	16.1	12.5	21.4	26.8
国家補助金	10万ウォン未満	10	0.0	10.0	50.0	30.0	0.0	10.0	10.0	30.0
	10-20万ウォン未満	6	0.0	16.7	33.3	33.3	0.0	16.7	16.7	33.3
	20-30万ウォン未満	10	0.0	10.0	90.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	30-40万ウォン未満	16	0.0	18.8	75.0	6.3	0.0	0.0	18.8	6.3
	40万ウォン以上	14	0.0	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	42.9	14.3
	無答	338	6.5	17.8	38.5	20.1	10.9	6.2	24.3	31.1

団(32.5%)の満足比率が同胞一世集団(21.5%)との対比では、高く出ている。

◎国籍申請日および取得日別では、2000—2004年の間に申請および取得集団の満足比率が高かった。

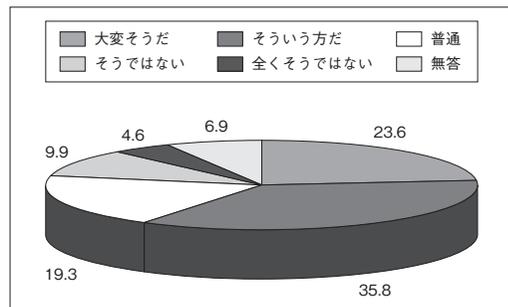
◎居住地域別でくわしくみると、ソウル居住集団(28.6%)が京機道居住集団(18.9%)との対比でみると、満足比率が高くなっている。

◎現在の職業別では 生産技術職従事集団の満足比率が46.7%で、大変高い反面、販売サービス/営業/派出婦従事集団の満足比率が22.2%で多少低かった。

◎住居区分別では、チョンセ(訳注)居住者(32.7%)が賃貸居住者(20.7%)との対比では、満足比率が高いが、国家補助金が30万ウォン以上の支給集団の満足比率が高い傾向がみられる。

⑬ 韓国持続居住の希望程度  
質問「あなたは韓国においてお住み続けたいで

すか？」



◎韓国居住中国同胞たちの過半数をこえる59.4%は韓国において居住し続けたい(大変そうである+そのような方だ)と回答しており、その反面、継続居住の意向がない(そうではない+まったくそうではない)という意見は14.5%に過ぎなかった。

◎年齢別でくわしくみると、30代の居住希望比率が82.6%で大変高く出ている反面、50代の中後半が48%と低くなっている。

◎性別でくわしくみると、女性(62.7%)が男性(55.2%)との対比では居住希望が高かつ

表13-1 韓国での持続居住希望度

(単位: 名, %)

	事例数	大変 そうだ	その ような 方だ	普通	そうでは ない	全く そうでは ない	無答	肯定	否定	
		%	%	%	%	%	%	%	%	
全体	394	23.6	35.8	19.3	9.9	4.6	6.9	59.4	14.5	
年齢	60才以上	223	21.1	35.9	23.8	9.0	3.1	7.2	57.0	12.1
	55-59才	25	16.0	32.0	16.0	16.0	8.0	12.0	48.0	24.0
	50-54才	38	26.3	31.6	15.8	10.5	7.9	7.9	57.9	18.4
	40-49才	41	29.3	34.1	14.6	9.8	9.8	2.4	63.4	19.5
	30-39才	23	21.7	60.9	4.3	4.3	4.3	4.3	82.6	8.7
	20-29才	8	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0
	15-19才	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	無答	35	28.6	31.4	17.1	11.4	2.9	8.6	60.0	14.3
性別	男性	145	22.1	33.1	20.7	13.8	4.8	5.5	55.2	18.6
	女性	212	25.5	37.3	17.5	8.5	5.2	6.1	62.7	13.7
	無答	37	18.9	37.8	24.3	2.7	0.0	16.2	56.8	2.7
同胞 区分	同胞1世	186	19.4	39.8	22.0	10.2	3.2	5.4	59.1	13.4
	同胞2世	83	27.7	37.3	12.0	12.0	3.6	7.2	65.1	15.7
	その他	55	25.5	30.9	16.4	7.3	12.7	7.3	56.4	20.0
	無答	70	28.6	27.1	22.9	8.6	2.9	10.0	55.7	11.4
出生 地	中国	224	26.8	34.8	18.8	7.1	6.3	6.3	61.6	13.4
	韓国	101	15.8	42.6	20.8	9.9	3.0	7.9	58.4	12.9
	北韓	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	無答	67	23.9	29.9	17.9	19.4	1.5	7.5	53.7	20.9
国籍 申請 日	2005年以後	168	21.4	35.1	23.8	11.3	3.0	5.4	56.5	14.3
	2000-2004年	111	24.3	39.6	18.9	6.3	4.5	6.3	64.0	10.8
	1995-1999年	11	9.1	36.4	0.0	9.1	18.2	27.3	45.5	27.3
	1994年以前	4	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
	無答	100	28.0	32.0	14.0	12.0	6.0	8.0	60.0	18.0
国籍 取得 可否	取得	293	20.1	37.5	21.2	9.9	5.1	6.1	57.7	15.0
	審査中	39	30.8	35.9	10.3	7.7	2.6	12.8	66.7	10.3
	無答	62	35.5	27.4	16.1	11.3	3.2	6.5	62.9	14.5
国籍 取得 日	2005年以後	222	19.4	37.8	21.6	11.3	5.4	4.5	57.2	16.7
	2000-2004年	52	26.9	34.6	23.1	7.7	0.0	7.7	61.5	7.7
	1995-1999年	17	11.8	41.2	0.0	5.9	17.6	23.5	52.9	23.5
	1994年以前	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	無答	100	34.0	30.0	15.0	9.0	3.0	9.0	64.0	12.0
現 居住 地	ソウル	203	22.2	33.5	16.7	11.8	6.9	8.9	55.7	18.7
	京畿	159	25.8	39.0	22.0	6.9	1.9	4.4	64.8	8.8
	慶北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	忠南	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	仁川	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	全南	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	忠北	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	全北	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無答	24	16.7	37.5	29.2	8.3	0.0	8.3	54.2	8.3

た。

く出ている。

◎同胞区分別では、同胞二世の居住希望比率が65.1%で、同胞一世(59.1%)との対比では高

◎国籍申請および取得日基準では、2000—2004年申請および取得集団の居住希望が高い傾

表13-2 韓国での持続居住希望度

(単位：名，%)

	事例数	大変 そうだ	その ような 方だ	普通	そうでは ない	全く そうでは ない	無答	肯定	否定
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%
<b>全体</b>	<b>394</b>	<b>23.6</b>	<b>35.8</b>	<b>19.3</b>	<b>9.9</b>	<b>4.6</b>	<b>6.9</b>	<b>59.4</b>	<b>14.5</b>
現職業									
生産技術職 (工作, 技師)	15	26.7	46.7	6.7	13.3	0.0	6.7	73.3	13.3
農業	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
事務管理職	21	28.6	28.6	0.0	19.0	4.8	19.0	57.1	23.8
自営業/商業	21	19.0	38.1	33.3	0.0	0.0	9.5	57.1	0.0
専門職	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
販売サービス/営業/ 派出婦	54	25.9	38.9	13.0	9.3	3.7	9.3	64.8	13.0
単純労務職	35	22.9	40.0	17.1	5.7	11.4	2.9	62.9	17.1
家庭主婦	15	26.7	20.0	6.7	6.7	40.0	0.0	46.7	46.7
学生	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
無答	230	23.0	35.2	23.5	10.4	1.7	6.1	58.3	12.2
居住区分									
チョンセ	101	22.8	44.6	15.8	10.9	1.0	5.0	67.3	11.9
賃貸	237	20.7	34.2	21.1	11.4	6.3	6.3	54.9	17.7
無答	56	37.5	26.8	17.9	1.8	3.6	12.5	64.3	5.4
世帯所得平均									
100万ウォン以下	40	20.0	37.5	17.5	22.5	0.0	2.5	57.5	22.5
100-149万ウォン	23	17.4	47.8	13.0	21.7	0.0	0.0	65.2	21.7
150-199万ウォン	14	7.1	28.6	28.6	7.1	7.1	21.4	35.7	14.3
200-249万ウォン	20	15.0	40.0	20.0	15.0	5.0	5.0	55.0	20.0
250-299万ウォン	6	16.7	16.7	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
300-399万ウォン	10	20.0	50.0	20.0	0.0	0.0	10.0	70.0	0.0
400万ウォン以上	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
無答	279	26.2	34.4	18.6	7.5	5.7	7.5	60.6	13.3

向が出ているが、現在審査待機集団（66.7%）が取得集団（57.7%）との対比では居住希望比率が高かった。

◎居住地域別では京畿地域居住集団（64.8%）がソウル居住集団（55.7%）との対比では高かったが、チョンセ居住集団（67.3%）が賃貸居住集団（54.9%）との対比では居住希望が高かった。

◎現在の職業別でくわしくみると、生産技術

従事集団の居住希望比率が73.3%で高く出ている反面、家庭主婦集団は46.7%で低く出ている。

◎世帯所得別でみれば、100万ウォン未満の貧困層の場合、否定的意見が高く出ている。

⑭—1 韓国政府による同胞関連政策についての満足度——住居政策

質問「あなたは韓国政府の同胞居住政策に対し

「どのようにお考えですか?」

◎韓国居住中国同胞は韓国政府の同胞住居政策に対して、7.1%だけが満足している（大変満足+満足）と回答している反面、過半数をこえる56.3%は不満足のような（不満足+大変不満足）という意見が出ている。

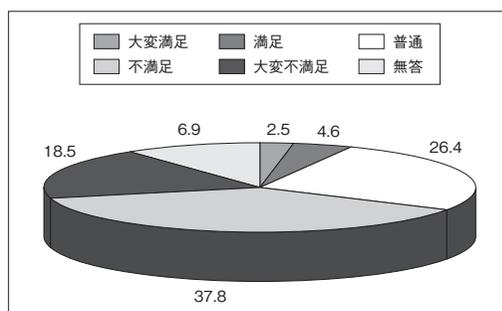


表14-1 韓国政府住居政策への満足度

(単位: 名, %)

		事例数	大変満足	満足	普通	不満足	大変不満足	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
<b>全体</b>		<b>394</b>	<b>2.5</b>	<b>4.6</b>	<b>26.4</b>	<b>37.8</b>	<b>18.5</b>	<b>10.2</b>	<b>7.1</b>	<b>56.3</b>
年齢	60才以上	223	1.3	6.3	27.8	40.4	13.9	10.3	7.6	54.3
	55-59才	25	0.0	0.0	32.0	24.0	36.0	8.0	0.0	60.0
	50-54才	38	2.6	2.6	23.7	28.9	18.4	23.7	5.3	47.4
	40-49才	41	7.3	4.9	24.4	31.7	24.4	7.3	12.2	56.1
	30-39才	23	0.0	4.3	26.1	43.5	13.0	13.0	4.3	56.5
	20-29才	8	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	75.0
	15-19才	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	答無	35	8.6	0.0	20.0	45.7	25.7	0.0	8.6	71.4
国籍申請日	2005年以後	168	1.2	5.4	32.7	36.3	13.7	10.7	6.5	50.0
	2000-2004年	111	5.4	6.3	27.9	36.0	15.3	9.0	11.7	51.4
	1995-1999年	11	0.0	9.1	18.2	27.3	36.4	9.1	9.1	63.6
	1994年以前	4	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	無答	100	2.0	1.0	14.0	43.0	29.0	11.0	3.0	72.0
国籍取得可否	取得	293	2.7	5.8	29.0	36.2	17.7	8.5	8.5	53.9
	審査中	39	2.6	2.6	17.9	33.3	25.6	17.9	5.1	59.0
	無答	62	1.6	0.0	19.4	48.4	17.7	12.9	1.6	66.1
国籍取得日	2005年以後	222	2.7	5.0	28.4	36.0	18.0	9.9	7.7	54.1
	2000-2004年	52	3.8	9.6	32.7	34.6	13.5	5.8	13.5	48.1
	1995-1999年	17	0.0	5.9	17.6	29.4	29.4	17.6	5.9	58.8
	1994年以前	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	無答	100	2.0	1.0	19.0	45.0	21.0	12.0	3.0	66.0
現職業	生産技術職(工作, 技師)	15	13.3	0.0	20.0	46.7	20.0	0.0	13.3	66.7
	農業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	事務管理職	21	4.8	4.8	33.3	19.0	33.3	4.8	9.5	52.4
	自営業/商業	21	14.3	9.5	33.3	9.5	23.8	9.5	23.8	33.3
	専門職	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	販売サービス/営業/派出婦	54	1.9	3.7	22.2	37.0	24.1	11.1	5.6	61.1
	単純労務職	35	0.0	0.0	34.3	22.9	22.9	20.0	0.0	45.7
	家庭主婦	15	6.7	0.0	20.0	26.7	33.3	13.3	6.7	60.0
	学生	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
		無答	230	0.9	5.7	26.1	44.8	13.0	9.6	6.5
居住区分	チョンセ	101	4.0	5.9	35.6	31.7	17.8	5.0	9.9	49.5
	賃貸	237	1.3	3.8	24.5	42.2	17.7	10.5	5.1	59.9
	無答	56	5.4	5.4	17.9	30.4	23.2	17.9	10.7	53.6

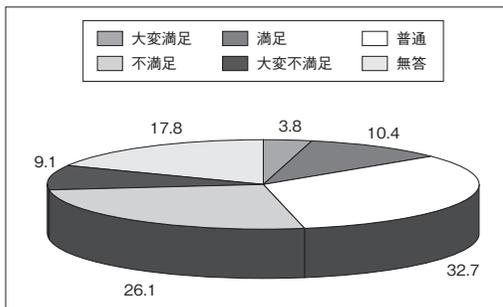
◎年齢別でくわしくみると、40代の住居政策満足率が12.2%で相対的に高く出ている反面、50代中後半の満足率はゼロ水準であった。

◎国籍取得集団（8.5%）が審査待機集団（5.1%）よりも満足比率が高いが、国籍申請日および取得日基準では、2000—2004年申請および取得者の満足比率が高い傾向がみられる。

◎現在の職業別では、自営業/商業従事集団の満足比率が23.8%で、相対的に高かった反面、販売サービス業/営業/派出婦の従事集団の満足比率は5.6%に過ぎなかった。

◎チョンセ住居集団の満足比率が9.9%で賃貸住居集団（5.1%）との対比では高かったが、アパート住居集団の満足比率が45.5%で大変高い反面、地下住居集団の場合、4.2%に過ぎなかった。

⑭—2 韓国政府による同胞関連政策についての満足度——教育政策  
質問「あなたは韓国政府の同胞教育政策に対してどのようにお考えですか？」



◎韓国居住中国同胞は韓国政府の同胞教育政策に対して、14.2%だけが満足している（大変満足+満足）という回答があった反面、35.3%は不満足のような（不満足+大変不満足）という回答をした。

◎年齢別でくわしくみると、50代中後半層の教育政策についての満足比率が20%で相対的に高く出ている反面、60代以上の満足比率は12.6%と低かった。

◎性別では女性の教育政策満足比率が17.5%で高い反面、男性は9%と低く出ている。

◎同胞区別でくわしくみると、同胞二世の満足比率が25.3%で同胞一世（11.3%）との対比では低く出ている。

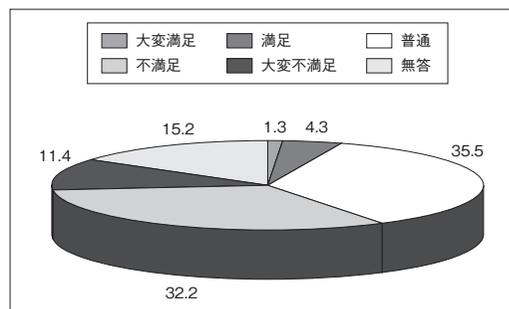
◎居住地域ではソウル居住集団（18.7%）の満足比率が京畿道居住集団（8.8%）対して高かった。

◎現在の職業別では自営業/商業従事集団の満足比率が23.8%で、相対的に高い反面、販売サービス業/商業/派出婦従事者集団の満足比率が9.3%に過ぎなかった。

◎世帯所得別では150万ウォン以下の低所得であればあるほど教育政策に対して不満足度が高く出ている。

⑭—3 韓国政府同胞関連政策満足度——就業政策

質問「あなたは韓国政府の同胞就業政策に対してどのようにお考えですか？」



◎韓国居住中国同胞は韓国政府の同胞就業政

表15-1 韓国政府教育政策満足度

(単位: 名, %)

		事例数	大変満足	満足	普通	不満足	大変不満足	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
全体		394	3.8	10.4	32.7	26.1	9.1	17.8	14.2	35.3
年令	60才以上	223	2.2	10.3	33.6	28.3	6.7	18.8	12.6	35.0
	55-59才	25	12.0	8.0	32.0	24.0	12.0	12.0	20.0	36.0
	50-54才	38	2.6	13.2	28.9	21.1	5.3	28.9	15.8	26.3
	40-49才	41	2.4	14.6	24.4	29.3	12.2	17.1	17.1	41.5
	30-39才	23	8.7	8.7	39.1	21.7	8.7	13.0	17.4	30.4
	20-29才	8	12.5	12.5	12.5	25.0	37.5	0.0	25.0	62.5
	15-19才	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答無	35	5.7	5.7	42.9	20.0	17.1	8.6	11.4	37.1
性別	男性	145	2.8	6.2	33.8	29.0	9.7	18.6	9.0	38.6
	女性	212	4.7	12.7	31.1	25.5	9.4	16.5	17.5	34.9
	無答	37	2.7	13.5	37.8	18.9	5.4	21.6	16.2	24.3
同胞区分	同胞1世	186	1.1	10.2	31.2	31.7	7.5	18.3	11.3	39.2
	同胞2世	83	9.6	15.7	32.5	22.9	4.8	14.5	25.3	27.7
	その他	55	7.3	7.3	30.9	30.9	9.1	14.5	14.5	40.0
	無答	70	1.4	7.1	38.6	11.4	18.6	22.9	8.6	30.0
現居住地	ソウル	203	6.4	12.3	31.5	18.2	8.4	23.2	18.7	26.6
	京畿	159	0.0	8.8	32.1	35.8	10.1	13.2	8.8	45.9
	慶北	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	忠南	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0
	仁川	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0
	全南	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	忠北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	全北	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	無答	24	4.2	0.0	58.3	29.2	4.2	4.2	4.2	33.3
現職業	生産技術職(工作, 技師)	15	6.7	6.7	53.3	26.7	6.7	0.0	13.3	33.3
	農業	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	事務管理職	21	14.3	4.8	33.3	19.0	19.0	9.5	19.0	38.1
	自営業/商業	21	4.8	19.0	52.4	9.5	4.8	9.5	23.8	14.3
	専門職	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	販売サービス/営業/派出婦	54	0.0	9.3	25.9	31.5	14.8	18.5	9.3	46.3
	単純労務職	35	8.6	2.9	34.3	17.1	17.1	20.0	11.4	34.3
	家庭主婦	15	0.0	13.3	46.7	13.3	6.7	20.0	13.3	20.0
	学生	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	無答	230	3.0	11.7	30.4	28.3	6.5	20.0	14.8	34.8
世帯所得平均	100万ウォン以下	40	0.0	5.0	22.5	35.0	25.0	12.5	5.0	60.0
	100-149万ウォン	23	0.0	17.4	8.7	39.1	8.7	26.1	17.4	47.8
	150-199万ウォン	14	0.0	7.1	57.1	7.1	0.0	28.6	7.1	7.1
	200-249万ウォン	20	0.0	5.0	60.0	25.0	5.0	5.0	5.0	30.0
	250-299万ウォン	6	0.0	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	33.3	33.3
	300-399万ウォン	10	0.0	0.0	70.0	20.0	0.0	10.0	0.0	20.0
	400万ウォン以上	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無答	279	5.4	11.1	31.5	25.4	7.9	18.6	16.5	33.3

表16-1 韓国政府就業政策満足度

(単位：名，%)

		事例数	大変満足	満足	普通	不満足	大変不満足	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
全体		394	1.3	4.3	35.5	32.2	11.4	15.2	5.6	43.7
年齢	60才以上	223	0.9	6.3	34.1	35.4	9.0	14.3	7.2	44.4
	55-59才	25	0.0	0.0	36.0	28.0	20.0	16.0	0.0	48.0
	50-54才	38	0.0	2.6	36.8	21.1	7.9	31.6	2.6	28.9
	40-49才	41	0.0	2.4	39.0	39.0	9.8	9.8	2.4	48.8
	30-39才	23	0.0	0.0	39.1	30.4	13.0	17.4	0.0	43.5
	20-29才	8	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0
	15-19才	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答無	35	8.6	2.9	40.0	22.9	22.9	2.9	11.4	45.7
性別	男性	145	0.0	1.4	32.4	38.6	12.4	15.2	1.4	51.0
	女性	212	1.9	5.7	34.9	31.6	12.7	13.2	7.5	44.3
	無答	37	2.7	8.1	51.4	10.8	0.0	27.0	10.8	10.8
国籍 申請 日	2005年以後	168	1.8	3.6	35.1	36.3	9.5	13.7	5.4	45.8
	2000-2004年	111	0.0	8.1	37.8	26.1	12.6	15.3	8.1	38.7
	1995-1999年	11	0.0	0.0	54.5	27.3	9.1	9.1	0.0	36.4
	1994年以前	4	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	50.0
	無答	100	2.0	2.0	32.0	32.0	14.0	18.0	4.0	46.0
国籍 取得 日	2005年以後	222	0.9	5.4	34.2	36.0	9.0	14.4	6.3	45.0
	2000-2004年	52	0.0	5.8	42.3	23.1	15.4	13.5	5.8	38.5
	1995-1999年	17	0.0	0.0	52.9	23.5	5.9	17.6	0.0	29.4
	1994年以前	3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	66.7
	無答	100	3.0	2.0	32.0	29.0	16.0	18.0	5.0	45.0
世帯 所得 平均	100万ウォン以下	40	2.5	0.0	30.0	37.5	22.5	7.5	2.5	60.0
	100-149万ウォン	23	0.0	8.7	34.8	17.4	4.3	34.8	8.7	21.7
	150-199万ウォン	14	0.0	0.0	42.9	35.7	0.0	21.4	0.0	35.7
	200-249万ウォン	20	0.0	0.0	45.0	30.0	20.0	5.0	0.0	50.0
	250-299万ウォン	6	0.0	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	16.7	50.0
	300-399万ウォン	10	0.0	0.0	60.0	30.0	0.0	10.0	0.0	30.0
	400万ウォン以上	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	無答	279	1.4	5.0	34.4	32.3	11.1	15.8	6.5	43.4
現 職業	生産技術職 (工作, 技師)	15	6.7	0.0	60.0	26.7	0.0	6.7	6.7	26.7
	農業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	事務管理職	21	9.5	0.0	38.1	19.0	19.0	14.3	9.5	38.1
	自営業/商業	21	0.0	4.8	57.1	19.0	4.8	14.3	4.8	23.8
	専門職	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	販売サービス/営業/ 派出婦	54	1.9	1.9	42.6	27.8	11.1	14.8	3.7	38.9
	単純労務職	35	0.0	2.9	40.0	22.9	17.1	17.1	2.9	40.0
	家庭主婦	15	0.0	6.7	13.3	40.0	13.3	26.7	6.7	53.3
	学生	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無答	230	0.4	5.7	30.9	37.0	10.9	15.2	6.1	47.8

策に対して、5.6%だけしか満足している（大変満足+満足）という回答がなかった反面、過半数に肉薄する43.7%は不満足ようだ（不満足+大変不満足）という意見を出している。

◎年齢別でくわしくみると、60代以上の就業政策満足比率は7.2%で、相対的に高く出ている反面、50代中後半の満足比率はゼロ水準に過ぎなかった。

◎性別では女性の就業政策満足比率が7.5%で、相対的に高い反面、男性は1.4%に過ぎなかった。

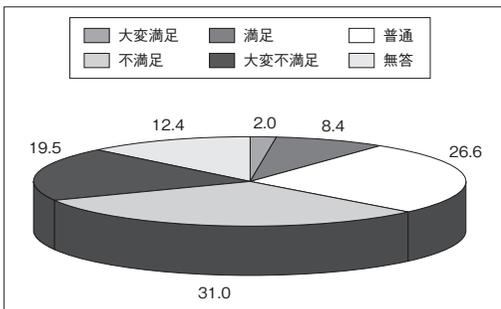
◎国籍申請日および取得日基準でくわしくみると、2000—2004年申請および取得者の満足比率が相対的に高い傾向がみられる。

◎現在の職業別では、事務管理職従事集団の満足比率が9.5%で相対的に高かった反面、単純労務職従事集団の満足比率が2.9%に過ぎなかった。

◎世帯所得別では、100万ウォン以下の低所得層では、就業政策に対して、不満足度が60%で、絶対的不満足を表示している。

⑭—4 韓国政府同胞関連政策満足度——出入国政策

質問「あなたは韓国政府の同胞出入国政策に対してどのようにお考えですか？」



◎韓国居住中国同胞は韓国政府の同胞出入国政策に対して、10.4%だけが満足している（大変満足+満足）という回答をした反面、過半数をこえる50.5%は不満足のような（不満足+大変不満足）という意見が出ている。

◎年齢別でくわしくみると、50代初中半の出入国政策満足比率が15.8%で、相対的に高く出

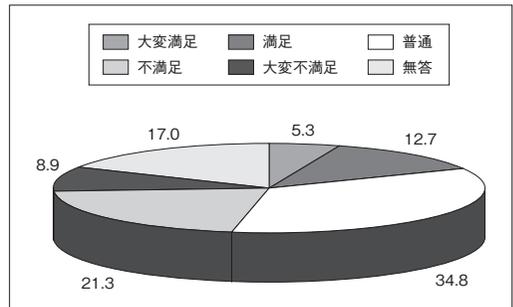
た反面、30代の満足比率は4.3%に過ぎなかった。

◎国籍申請日及び取得日基準でくわしくみると、2000—2004年申請および取得者の満足比率が相対的に高い傾向がみられる。

◎現在の職業別では、事務管理職従事集団の満足比率が19%で、相対的に高い反面、自営業/商業従事集団の満足比率は4.8%に過ぎなかった。

⑭—5 韓国政府の同胞関連政策満足度——文化政策

質問「あなたは韓国政府の同胞文化政策に対してどのようにお考えですか？」



◎韓国居住中国同胞は韓国政府の同胞文化政策に対して、18%が満足している（大変満足+満足）という回答をした反面、30.2%は不満足のような（不満足+大変不満足）という回答をした。

◎年齢別でくわしくみると、50代中後半の文化政策満足比率が44%で、相対的に大変高く出た反面、60代以上の満足比率は15.2%で低かった。

◎性別では、女性（21.2%）が男性（12.4%）との対比では満足比率が高く出ている。

表17-1 韓国政府就業政策満足度

(単位：名，%)

		事例数	大変満足	満足	普通	不満足	大変不満足	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
全体		394	2.0	8.4	26.6	31.0	19.5	12.4	10.4	50.5
年令	60才以上	223	1.3	8.5	24.7	37.2	16.6	11.7	9.9	53.8
	55-59才	25	4.0	8.0	32.0	28.0	20.0	8.0	12.0	48.0
	50-54才	38	2.6	13.2	23.7	15.8	21.1	23.7	15.8	36.8
	40-49才	41	0.0	7.3	34.1	22.0	24.4	12.2	7.3	46.3
	30-39才	23	0.0	4.3	26.1	21.7	30.4	17.4	4.3	52.2
	20-29才	8	0.0	12.5	50.0	12.5	25.0	0.0	12.5	37.5
	15-19才	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答無	35	8.6	5.7	25.7	31.4	22.9	5.7	14.3	54.3
国籍申請日	2005年以後	168	1.8	8.3	24.4	32.7	19.0	13.7	10.1	51.8
	2000-2004年	111	2.7	9.9	27.9	27.0	22.5	9.9	12.6	49.5
	1995-1999年	11	0.0	0.0	36.4	27.3	27.3	9.1	0.0	54.5
	1994年以前	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	50.0
	無答	100	2.0	8.0	29.0	33.0	16.0	12.0	10.0	49.0
国籍取得	取得	293	2.0	8.2	25.9	31.1	21.2	11.6	10.2	52.2
	審査中	39	2.6	5.1	46.2	20.5	10.3	15.4	7.7	30.8
	無答	62	1.6	11.3	17.7	37.1	17.7	14.5	12.9	54.8
国籍取得日	2005年以後	222	2.3	6.8	25.7	31.5	20.7	13.1	9.0	52.3
	2000-2004年	52	1.9	13.5	26.9	30.8	21.2	5.8	15.4	51.9
	1995-1999年	17	0.0	11.8	29.4	17.6	23.5	17.6	11.8	41.2
	1994年以前	3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	66.7
	無答	100	2.0	9.0	29.0	32.0	15.0	13.0	11.0	47.0
現職業	生産技術職 (工作, 技師)	15	0.0	13.3	0.0	33.3	46.7	6.7	13.3	80.0
	農業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	事務管理職	21	9.5	9.5	42.9	14.3	14.3	9.5	19.0	28.6
	自営業/商業	21	0.0	4.8	61.9	9.5	9.5	14.3	4.8	19.0
	専門職	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	販売サービス/営業/ 派出婦	54	3.7	5.6	25.9	24.1	29.6	11.1	9.3	53.7
	単純労務職	35	0.0	11.4	34.3	11.4	20.0	22.9	11.4	31.4
	家庭主婦	15	6.7	6.7	6.7	40.0	20.0	20.0	13.3	60.0
	学生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	無答	230	1.3	8.7	24.3	38.3	16.1	11.3	10.0	54.3

◎同胞区分別では、同胞二世の満足比率は28.9%で、同胞一世(12.9%)との対比では高く出ている。

◎国籍申請日および取得日基準でくわしくみると、2000—2004年申請および取得者の満足比

率が相対的に高い傾向がみられ、国籍取得集団(19.1%)が審査待機集団(7.7%)との対比で高く集計されている。

◎居住地域別では、ソウル居住集団の満足比率が23.6%で、京畿道居住集団(11.9%)との対

表18-1 韓国政府文化政策満足度

(単位: 名, %)

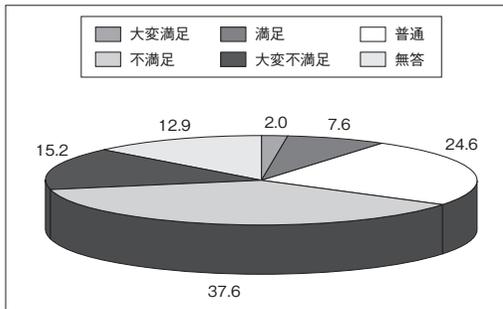
		事例数	大変満足	満足	普通	不満足	大変不満足	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
全体		394	5.3	12.7	34.8	21.3	8.9	17.0	18.0	30.2
年令	60才以上	223	1.8	13.5	37.7	23.3	4.5	19.3	15.2	27.8
	55-59才	25	20.0	24.0	12.0	28.0	8.0	8.0	44.0	36.0
	50-54才	38	10.5	10.5	28.9	18.4	7.9	23.7	21.1	26.3
	40-49才	41	4.9	12.2	31.7	19.5	17.1	14.6	17.1	36.6
	30-39才	23	8.7	8.7	47.8	13.0	8.7	13.0	17.4	21.7
	20-29才	8	25.0	0.0	12.5	12.5	50.0	0.0	25.0	62.5
	15-19才	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	答無	35	5.7	8.6	40.0	17.1	20.0	8.6	14.3	37.1
性別	男性	145	2.8	9.7	40.7	21.4	7.6	17.9	12.4	29.0
	女性	212	7.1	14.2	31.6	21.2	10.4	15.6	21.2	31.6
	無答	37	5.4	16.2	29.7	21.6	5.4	21.6	21.6	27.0
同胞区分	同胞1世	186	1.6	11.3	36.0	25.8	7.5	17.7	12.9	33.3
	同朋2世	83	13.3	15.7	36.1	18.1	1.2	15.7	28.9	19.3
	その他	55	9.1	10.9	34.5	16.4	14.5	14.5	20.0	30.9
	無答	70	2.9	14.3	30.0	17.1	17.1	18.6	17.1	34.3
国籍申請日	2005年以後	168	6.5	11.3	42.9	17.9	5.4	16.1	17.9	23.2
	2000-2004年	111	5.4	18.0	30.6	14.4	11.7	19.8	23.4	26.1
	1995-1999年	11	27.3	0.0	45.5	9.1	9.1	9.1	27.3	18.2
	1994年以前	4	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0
	無答	100	1.0	10.0	25.0	37.0	12.0	15.0	11.0	49.0
国籍取得可否	取得	293	5.1	14.0	38.6	17.4	7.5	17.4	19.1	24.9
	審査中	39	0.0	7.7	35.9	28.2	10.3	17.9	7.7	38.5
	無答	62	9.7	9.7	16.1	35.5	14.5	14.5	19.4	50.0
国籍取得日	2005年以後	222	4.1	11.7	41.0	18.5	7.2	17.6	15.8	25.7
	2000-2004年	52	5.8	23.1	28.8	15.4	7.7	19.2	28.8	23.1
	1995-1999年	17	17.6	5.9	41.2	5.9	11.8	17.6	23.5	17.6
	1994年以前	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0
	無答	100	6.0	10.0	23.0	34.0	13.0	14.0	16.0	47.0
現居住地	ソウル	203	8.9	14.8	24.6	21.2	8.9	21.7	23.6	30.0
	京畿	159	0.0	11.9	46.5	20.1	8.2	13.2	11.9	28.3
	慶北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0
	忠南	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	仁川	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0
	全南	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	忠北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	全北	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無答	24	4.2	0.0	50.0	37.5	4.2	4.2	4.2	41.7

比で高く出ている。

か?」

⑭—6 韓国政府による同胞関連政策についての満足度——低所得層支援政策  
質問「あなたは韓国政府による同胞低所得層の支援政策に対してどのようにお考えです

◎韓国居住中国同胞は韓国政府の同胞低所得層の支援政策に対して、9.6%が満足している(大変満足している+満足している)という回答があった反面、過半数をこえる52.8%は不満



足のようなだ（不満+大変不満）という意見が出された。

◎年齢別でくわしくみると、40代の低所得層の支援政策についての満足比率が12.2%で、相対的に高く出た反面、50代中後半の満足比率はゼロ水準だった。

◎同胞区分別では、同胞二世の満足比率は15.7%で、同胞一世（10.2%）との対比では高く出ている。

◎国籍申請日および取得日基準でくわしくみると、2000—2004年申請および取得者の満足比率が相対的に高い傾向がみられるが、審査待機集団（12.8%）が国籍取得集団（11.3%）との対

比では高く集計されている。

◎居住地域別では、ソウル居住集団の満足比率が10.8%で、京畿道居住集団（8.8%）との対比では高く出ている。

◎住居形態別では、地下居住者の67.6%が不満をみせており、最も高い不満足度を出している。

◎世帯所得別では、100万ウォン未満の貧困層における70%の最も高い不満が出ている。

#### ⑮ その他の意見

質問「その他、お話をしたい意見を簡単にお書きください」

◎それ以外、その他の意見では、実生活環境改善（12名）および家族招聘および国籍（11名）に対する意見が最も高く出ている。次に、同胞タウン設立および同胞団結（10名）、居住地問題解決（6名）、差別待遇改善（5名）、中国同胞関連についての政策の必要性（3名）等の意見があった。

表19-1 韓国政府低所得者支援政策満足度

(単位: 名, %)

		事例数	大変満足	満足	普通	不満足	大変不満足	無答	満足	不満足
		頻度数	%	%	%	%	%	%	%	%
<b>全体</b>		<b>394</b>	<b>2.0</b>	<b>7.6</b>	<b>24.6</b>	<b>37.6</b>	<b>15.2</b>	<b>12.9</b>	<b>9.6</b>	<b>52.8</b>
年令	60才以上	223	1.8	9.9	26.9	39.9	11.7	9.9	11.7	51.6
	55-59才	25	0.0	0.0	24.0	40.0	16.0	20.0	0.0	56.0
	50-54才	38	2.6	2.6	18.4	36.8	13.2	26.3	5.3	50.0
	40-49才	41	4.9	7.3	19.5	26.8	26.8	14.6	12.2	53.7
	30-39才	23	0.0	4.3	26.1	30.4	17.4	21.7	4.3	47.8
	20-29才	8	0.0	12.5	12.5	37.5	25.0	12.5	12.5	62.5
	15-19才	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	答無	35	2.9	5.7	22.9	40.0	22.9	5.7	8.6	62.9
同胞区分	同胞1世	186	1.1	9.1	26.3	40.3	15.1	8.1	10.2	55.4
	同胞2世	83	6.0	9.6	25.3	36.1	8.4	14.5	15.7	44.6
	その他	55	1.8	5.5	16.4	30.9	23.6	21.8	7.3	54.5
	無答	70	0.0	2.9	25.7	37.1	17.1	17.1	2.9	54.3
国籍申請日	2005年以後	168	1.2	7.7	27.4	41.1	9.5	13.1	8.9	50.6
	2000-2004年	111	3.6	11.7	27.9	23.4	21.6	11.7	15.3	45.0
	1995-1999年	11	9.1	0.0	27.3	36.4	18.2	9.1	9.1	54.5
	1994年以前	4	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
	無答	100	1.0	4.0	15.0	48.0	18.0	14.0	5.0	66.0
国籍取得可否	取得	293	2.4	8.9	25.9	36.9	15.4	10.6	11.3	52.2
	審査中	39	2.6	10.3	23.1	25.6	15.4	23.1	12.8	41.0
	無答	62	0.0	0.0	19.4	48.4	14.5	17.7	0.0	62.9
国籍取得日	2005年以後	222	1.4	9.9	25.7	35.6	16.7	10.8	11.3	52.3
	2000-2004年	52	5.8	7.7	30.8	36.5	9.6	9.6	13.5	46.2
	1995-1999年	17	5.9	0.0	17.6	41.2	17.6	17.6	5.9	58.8
	1994年以前	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	無答	100	1.0	4.0	19.0	42.0	15.0	19.0	5.0	57.0
現居住地	ソウル	203	3.4	7.4	21.2	34.5	15.3	18.2	10.8	49.8
	京畿	159	0.0	8.8	29.6	39.0	15.7	6.9	8.8	54.7
	慶北	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	忠南	2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	仁川	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0
	全南	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	忠北	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	全北	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	無答	24	0.0	4.2	20.8	62.5	8.3	4.2	4.2	70.8
住居形態	地下	71	1.4	4.2	18.3	52.1	15.5	8.5	5.6	67.6
	地上	88	0.0	9.1	31.8	36.4	14.8	8.0	9.1	51.1
	屋塔	14	14.3	7.1	14.3	21.4	21.4	21.4	21.4	42.9
	一軒家	39	2.6	12.8	35.9	35.9	2.6	10.3	15.4	38.5
	マンション	11	9.1	27.3	9.1	27.3	18.2	9.1	36.4	45.5
	無答	171	1.8	5.8	22.8	34.5	17.5	17.5	7.6	52.0
世帯所得平均	100万ウォン以下	40	0.0	5.0	20.0	45.0	25.0	5.0	5.0	70.0
	100-149万ウォン	23	0.0	8.7	26.1	26.1	17.4	21.7	8.7	43.5
	150-199万ウォン	14	0.0	0.0	35.7	35.7	7.1	21.4	0.0	42.9
	200-249万ウォン	20	0.0	10.0	35.0	40.0	10.0	5.0	10.0	50.0
	250-299万ウォン	6	0.0	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	16.7	50.0
	300-399万ウォン	10	0.0	0.0	30.0	30.0	20.0	20.0	0.0	50.0
	400万ウォン以上	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無答	279	2.9	8.2	22.9	37.6	14.7	13.6	11.1	52.3